|  |
| --- |
| 様式３ |

**研　究　計　画　書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所属研究科2022年4月現在 | 研究科 | 専攻・コース名 | 専攻コース等 |
| ふ　り　が　な氏　　名 |  | 受験番号 | ※大学記入欄 |
| 研究題目（日・英両表記）（40字以内） |  |
| **研究計画**※適宜概念図を用いるなどして、わかりやすく記入してください。なお、本項目は１頁に収めてください。様式の変更・追加は不可。**(1) 研究の位置づけ**QLEARフェローシップ生として取り組む研究の位置づけについて、当該分野の状況や課題等の背景、並びに本研究計画の着想に至った経緯も含めて記入してください。 |
|  |

注）日本語または英語で記入してください。１０ポイント以上の文字で記入してください。

|  |
| --- |
| **研究計画（続き）**※適宜概念図を用いるなどして、わかりやすく記入してください。なお、各事項の字数制限はありませんが、全体で２頁に収めてください。様式の変更・追加は不可。**(2) 研究目的・内容等**　① QLEARフェローシップ生として取り組む研究計画における研究目的、研究方法、研究内容について記入してください。　② どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか、具体的に記入してください。　③ 研究の特色・独創的な点（先行研究等との比較、本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等）について記入してください。　④ 研究計画が所属研究室としての研究活動の一部と位置づけられる場合は申請者が担当する部分を明らかにしてください。 |
|  |
| （研究目的・内容等の続き） |

注）日本語または英語で記入してください。１０ポイント以上の文字で記入してください。

|  |
| --- |
| **研究計画（続き）**※適宜概念図を用いるなどして、わかりやすく記入してください。なお、本項目はこの頁の枠内に収めてください。様式の変更・追加は不可。**(3) 研究インターンシップについて**　本フェローシップ事業の1つである企業や研究機関で行う研究インターンシップについて計画や検討状況について触れてください。もし外国の研究機関等で協同研究を行うことも計画している場合は、できるだけ具体的に記入してください。 |
|  |

|  |
| --- |
| **人の保護及び法令等の遵守への対応**※本項目はこの頁の枠内に収めてください。様式の変更・追加は不可。　本欄には、「研究計画」を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など法令等に基づく手続が必要な研究が含まれている場合に、どのような対策と措置を講じるのか記入してください。例えば、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、国内外の文化遺産の調査等、提供を受けた試料の使用、侵襲性を伴う研究、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験、動物実験など、研究機関内外の情報委員会や倫理委員会等における承認手続が必要となる調査・研究・実験などが対象となりますので手続の状況も具体的に記入してください。　なお、該当しない場合には、その旨記入してください。 |
|  |

注）日本語または英語で記入してください。１０ポイント以上の文字で記入してください。

|  |
| --- |
| **研究費執行計画**※全体で１頁に収めてください。必要に応じて行を挿入してください。研究インターンシップに必要な旅費等の費用を含めてください。 |
|  |
| 年度 | 費目 | 明細 | 単価 | 合計（円） |
| 令和4年度 | 物品費 |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 旅費 |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 人件費・謝金 |  |  |  |
|  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 計 |  |
| 令和5年度 | 物品費 |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 旅費 |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 人件費・謝金 |  |  |  |
|  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 計 |  |
| 合計 |  |

注）また研究費は各年度70万円が交付されます。QLEARフェローシップ生は、フェローシップ期間内に、企業あるいは研究機関との研究インターンシップを行ってもらいます。期間は任意ですが3か月程度を目安としています。海外研究機関との共同研究を行う場合、選考を経て、別途、渡航費（50万円程度）が支給される場合があります。